ニュース明誠

イラスト　渡邊はるな

MEISEI HIGH SCHOOL MN SINCE 1957
発行
明誠高等学校

新生 学校法人益田永島学園 明誠高等学校スタート

新制服を着て入学式
希望に燃える入学生

さわやかな春風が舞う4月10日、明誠高校入学式が挙行された。式場には、新しく今年から採用されたコムサデモードの制服に身をまとい、すこし緊張した表情で1年生が入場し、来賓の方々、保護者そして教職員の暖かい拍手に迎えられた。

校長式辞で永島一忠新校長は、「のびのびと楽しく3年間を有意義に過ごし、意欲に満ちた社会の財産となる人間になって欲しい。」と述べた。

今年は情報科、福祉科に加わり、普通科には人気のスポーツ・一般コース、そして期待の特別進学コースが新設され、さらに充実した教育活動を展開していく。

入学式で式辞をのべる永島一忠校長

生徒数一覧　（平成19年度　5月1日現在）

学年	1					2				3				合計
クラス	1	2	3	4	5	1	2	3	4	1	2	3	4	
学科	情報	情報	福祉	普通（スポーツ一般）	普通特進	情報	情報	福祉	普通	情報	情報	福祉	普通	
男	18	18	7	22	4	17	18	10	6	18	17	9	5	169
女	14	15	26	14	8	14	14	24	5	18	19	27	13	211
合計	33	33	33	36	12	31	32	34	11	36	36	36	18	380

通信制も入学式

4月21日、明誠高校研修会館にて通信制課程・普通科の入学式が挙行された。今年度から新設された通信制課程入学生は入学式後、ガイダンスを受け、教材を持ち帰った。明誠高校は42年にわたる全日制課程で培った信頼と教育力をベースに、広域性の通信制課程もあわせ、さらに教育活動に取り組んでいく。

通信制課程ガイダンス

【入学お問い合わせ】
明誠高等学校
通信制課程本部
TEL0856-23-6877
関西本部
TEL06-6376-2320

強化指定部 期待の新入生続々入部!!

野球・サッカー・卓球部

強化指定部に、有望な新入生が多数入部し、練習中だけでなく、学校全体にも活気が感じられる。

また、相乗効果で強化指定以外の部活動も、今まで以上に勢いがみなぎる。

「みんなの力で、全国に〝明誠〟の名を轟かせよう!」を合言葉に、今後の活躍に期待したい。

期待の強化指定部新入生たち

目指せ甲子園! 野球部

「3兄弟の夢 甲子園出場へ」

野球部は、16名が入部した。その中に、3兄弟で甲子園出場の夢を叶えるため、明誠高校野球部に入部した、能地利弥君（益田中）と齋藤英樹君（鎌手中）がいる。両名とも兄2人は残念ながら夢の実現はならなかったが、兄の分まで、自分たちが夢を叶えたいと願っている。

奥村監督は、「できるとか、できないではなく、今はやるしかない。経験を重ねていくだけだ。新入生は、真面目な選手が多く、学校生活でも、明るく、元気良く挨拶をしてくれているのでとても嬉しい。今後は、気持ちが前面に出るようになって欲しい。またグランド生活と学校生活に違いが出てはいけない。」と1年生へ要望を語った。「FOR THE TEAM」をモットーに、日々努力を重ね夢の甲子園出場を目指して欲しい。

野球部　左から能地・齋藤くん

目指せ全国! サッカー部

「誰からも応援してもらえる部に!」

サッカー部は、13名が入部した。これからが楽しみな新人ばかりであるが、身長165cm以下の選手が半数以上と、恵まれた体を持つ選手ばかりではない。その中でも、身長が一番低い（158cm）諸岡拓也君（高津中）は、考えたプレーができる選手になることを目指している。

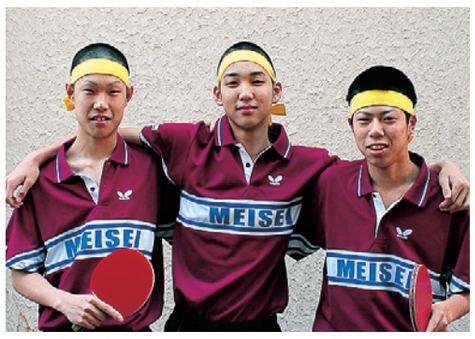
糸賀監督は、「体力的に優れた選手は少ないが、朝練習は基礎基本を、放課後は、基礎力の育成と個人技の向上、チームワークの充実を計る。今は県東部のチームと比べると、やや劣ってはいるが、今年中に、県ベスト4以上を目指す。また〝誰からも応援してもらえる部になる〟ことを目標に、挨拶ができる!時間を守る!勉強を頑張る!を3大指針に生活して欲しい。」と語った。全国目指してがんばれサッカー部諸君。

サッカー部　諸岡拓也くん

目指せ!全国大会入賞・中国大会優勝! 卓球部男女

「数は力なり」

男子卓球部は15名が入部した。宮川監督は「数は力なり。全員の力を併せて全国入賞・中国優勝を目指す!」と意気込む。本校男子卓球部は、伝統的?に中学時代活躍した選手は数少なく、本校の練習で力を着け活躍する選手が多い。ところが本年度は、島根県中学総体シングルス優勝の多久和奨大君（益田中）・準優勝の寺戸弘樹君（益田東中）・第3位の白石一紘君（大田ニ中）が入部した。他の部員も県内はもとより神奈川・広島・山口から有望選手が続々加入したこともあり、宮川監督が意気込む気持ちが理解できる。先ずは、6月の県高校総体が大きな目標となる。上級生のために、ひとりひとりが出来ることを精一杯行い、全員一丸となり、昨年と同様、「奇跡の逆転優勝」を達成して欲しい。



卓球男子　左から多久和・寺戸・白石くん

「全員卓球で目標に」

女子卓球部は6名が入部した。黄金期を迎えているチームに、更に頼もしい新入生が加わった。中学校時代より全日本ジュニアに出場した白川翔子さん（福岡・本城中）・藤村早紀さん（山口・徳地中）をはじめ、卓球を真剣に取り組む、これからが楽しみなメンバーが揃った。したがって部内での団体戦レギュラー争いは激化し、上級生もウカウカできない状況が連日の練習から繰り広げられている。岸監督は「インターハイでは全国ベスト4以上という大きな目標がある。毎日競争で厳しいだろうが、切磋琢磨して、最後には全員卓球で目標を勝ち取りたい。」と語った。お互い同士が認め合い、チームワークを大切にして、部訓である「自信・感謝・誇り」を守り、いつまでも黄金期を継続して欲しい。

卓球女子　6名
（前列左 白川さん、中央 藤村さん）

ちょっぴり緊張!対面式

4月13日、新入生と二・三年生との対面式が行われた。在校生を代表して生徒会長の渡邊はるなさんが挨拶し、一年生の入学を歓迎した。また藤村早紀さん（徳地中）が「高校生活には期待と不安がありますが、部活動や学校行事を通して学び、明誠高校の伝統に恥じないような高校生になりたいです。」と新入生代表挨拶をした。

この対面式で一年生は明誠高校生への仲間入りをしたことを実感したであろう。これから先、学園祭などの行事を一年生から三年生まで全員が一致団結して成功に導いていってほしい。

新入生代表の藤村早紀さん

初の新入生研修成功!

4月11日～12日、江津市にある『島根県少年自然の家』で1年生の宿泊研修がおこなわれた。この研修は、中学校生活との違いや学習方法を知り、高校生としての自覚を持ち、校風に馴染むことが目的。

前日の入学式の緊張感が残る11日の朝、貸し切りバスで江津少年の家へと向かった。研修では、学習面や生活面の指導を受け、人権学習を通して仲間作りを行った。また、服装メーカーによる「制服着こなし講座」や、オリエンテーリングなども実施された。新入生達は、2日間の研修を無事終え、仲良く和やかな雰囲気のなか笑顔で帰益した。

新しい友達と宿泊交流

真剣に取り組む新入生

ピックアップstudent!

多くのことを学んで

一年情報科　田原麻由美さん（益田中）

平成19年度入学式で入学生代表の宣誓をした、田原麻由美さんを紹介する。田原さんは中学校から優秀な学業成績を修めて入学した。高校卒業後に即戦力として社会で活躍できるよう、多くの検定資格を取得できる情報科を選択した。

田原さんの入学式宣誓

今、私たちは真っ白な自分のキャンバスに、どんな絵を描いていこうかと期待で胸を躍らせています。新しい勉強や新しい環境への不安はありますが、それ以上に入学の喜びと、明誠高等学校で得る多くの知識や新しい学校生活への期待に胸が高鳴ります。私たちは今日の感動を忘れず、一人ひとりが自信を持って力強く生きていけるよう、三年間努力を惜しまず多くのことを学んでいくことをここに誓います。

入学式宣誓する
田原麻由美さん

新装カウンセリングルーム

1号館1階にカウンセリングルームが新設された。大きな窓のある広々としたスペースに、観葉植物が飾られ、気持ちのいい空間となっている。昼休みと放課後は担当の教員が常駐し、訪れてくる生徒たちに対応している。保護者対象の教育相談や生徒支援の場としても活用される。

国家資格13名合格

平成18年度福祉科卒業生が介護福祉士国家試験に挑んだ。3月30日に合格発表が行われ、みごと13名が国家資格を手にした。福祉科生徒は3年間で福祉に対する理解を深め、体験をとおして福祉の心を学んでいる。卒業式後も10名の卒業生が養護老人ホーム「松風園」の花壇作りのお手伝いに参加するなど今でも積極的に活動している。

松風園でのボランティア

『NHKのど自慢』はつらつデュオ出場!

先頃、NHKのど自慢の生放送が島根県芸術文化センターグラントワを会場に行われた。この番組に2年生情報科の三浦英太君（益田中）、尾﨑達也君（益田中）が厳しい予選を勝ち抜いて出場。残念ながら〝鐘は2つ〟だったものの、高校生らしい元気溢れる歌声を全国のお茶の間に披露した。

NHKのど自慢出場のふたり

昨年度2冠の強豪に互角の戦い

全国高校選抜 金沢会大 ベスト16入り 女子卓球

全国高校選抜　試合前の整列

3月26日から石川県金沢市において、全国高校選抜卓球大会が開催された。本校女子は中国ブロック代表として参加した。当日抽選の結果、予選リーグは北信越ブロック3位の高岡西（富山）と関東ブロック3位の日本航空（山梨）との対戦となった。日本航空には中国人留学生が在籍しており、苦戦も予想されたが、昨年全国総体第5位のメンバーを残す本校は総合力で両校を跳ね除け、決勝トーナメント（ベスト16進出）に進出した。トーナメント1回戦は、この大会第1シードで、昨年のこの大会と全国総体の二冠に輝く、秀光（宮城）との対戦となった。秀光は3年生が卒業したものの、全日本強化選手を擁し、全国から優秀な選手を抱える大会屈指の強豪である。そのチームに本校は互角の試合を展開し、惜敗はしたものの、全国に「島根に明誠あり」を更に印象づける戦いを演じた。しかし今年こそ表彰台を目指す選手はまったく満足していない。インターハイでの活躍に期待したい。

予選リーグ
明誠 ③—1 高岡西
明誠 ③—1 日本航空

決勝トーナメント
明誠 1—③ 秀光

したレベルの高い大会である。女子団体では、2月の中国高校選抜で破れた山陽女子高校（中国地区優勝校）に勝ち、ベスト8に進出した。また女子シングルスでは、大庭咲陽子（3年・益田中）が中国人選手などを撃破し、日本人最高の第3位に入賞した。また、多久和里香（益田中）が中国人留学生を、千﨑真耶（益田東中）が実業団選手を破るなど、本校の力を実証した大会となった。

大庭咲陽子さん

広島オープン

4月14日から広島市において、広島オープン卓球大会が開催された。文字通り「オープン」大会で、実業団・大学・高校と全国有力チームが結集

ハツ橋商店 ぐるめレポート

益田市内の高校で唯一、学内食堂「八ツ橋商店」を持つ本校。このたびその八ツ橋商店がリニューアルオープンした。そこで今回よりシリーズで八ツ橋商店の人気メニューを紹介する。レポーターは、本校の女性教員でも食通グルメ（本当はただの早食い大食い）で知られる中田先生と出島先生が実食レポートする。第1回目は「ラーメン」の取材だ。

ラーメンを食する食通先生

「ラーメン」

食通の二人は、生徒に早食い大食いがバレないように、生徒のいない時間帯をねらい、八ツ橋商店を訪問し、早速ラーメンを注文した。「ラーメンは大盛りが無いのが残念ね!」と二人が会話し、待つこと3分、ラーメンが登場した。この日は取材であるため、記者は食前の様子を撮影しようとしたが、二人は我慢できず、ズルズルと音をたてながら食べ始めた。

そして5分足らずで、ラーメンはスープの残り一滴まで二人のお腹に収まった。まさに完食である。さすが食通グルメ…食べ終えた中田先生は「麺と具とスープのコンビネーションが最高!これならもう一杯食べられそう!」とおかわりを欲しがる。また出島先生は「焼き飯も一緒に注文すればよかった!」と他のメニューも気になるようである。二人の食欲にはいつも驚かされるが、二人の顔は美味しさの満足感で満ちていた。ラーメンはこくがあるしょう油味で、具はねぎ・もやし、更に厚切りチャーシュー2枚がのり、お値段320円はお得である。まだ食して無い生徒はぜひこれを機会に八ツ橋商店で「ラーメン」を注文してみよう!　つづく

ラーメン 320円

お知らせ

体験入学
第1回目　8月22日（水）
第2回目　8月23日（木）
第3回目　8月24日（金）

行事予定
期末試験
6月28日（木）～7月3日（火）
韓進高校（韓国姉妹校）来校
7月19日（木）
1学期終業式
7月20日（金）
1・2年生保護者面談
7月23日（月）～31日（火）
2学期始業式
8月27日（月）
向日葵祭
販売実習　9月2日（日）
体育祭　9月4日（火）
PTA親睦球技大会
9月8日（土）